

## パネルディスカッション4(産業衛生技術研修会)

## PD4-4 労働者参加を進める OSHMS – ILO における経験からー

川上 剛

ILO 南アジアディーセントワークチーム

【はじめに】労働安全衛生マネジメントシステム(OSHMS)は安全で健康的な職場づくりを系統的・継続的に進めるための実際的な手法である。ILOでは2001年に政労使による広範な討議を経て、ILO労働安全衛生マネジメントシステムガイドライン(ILO-OSH2001)を採択している。ILO-OSH2001は、マネジメントシステム構築の進め方を、職場の安全保健ポリシー策定、組織化、計画と実施、評価、システム改善の5つの要素にまとめて提示している。ILOが企業にOSHMS構築を進めるトレーニングを実施する際には、労使の参加を尊重しながら安全保健ポリシーづくりから開始する。また労使自身がアクションチェックリストを用いて迅速なリスクアセスメントを進めるのを側面からサポートする。

【ILO安全衛生条約に見る労使の主体的役割】職場レベルにおける産業安全保健改善活動は労使が主体となって進める。ILO労働安全衛生条約(第155号、1981年)はそのための政労使の役割を規定している。使用者は職場における産業安全保健の確保・向上において主たる責任を有している。仕事におけるリスクが安全に制御され健康への危害がない状態とする責任を有する。また適切な保護衣や保護具を労働者に無償で支給する。労働者は使用者が策定した職場における安全衛生改善計画や実施に協力する義務がある。同時に労働者は使用者から自身の職場の安全衛生に関して適切な情報を得る権利がある。国は、使用者および労働者組織と協議しながら労働安全衛生政策を策定・実施しまた法的枠組みを強化し監督を実施する。

【マネジメントシステムにおける労働者参加の意義】効果的にOSHMSを構築・運用しているグローバル企業の経営者からは「わが社においては労働者全員が安全衛生担当者です。」という主旨の発言がよく聞かれる。産業安全保健活動において労働者参加を進めることには次のような意義がある。まずは労働者が自身の職場の安全保健リスクを知ってその予防活動に参加する本来の権利を実現することである。さらに現場の最

前線にいる労働者は産業安全保健リスクを最初に認識する可能性が高く、その参加によって労働災害・職業病予防に先手を打って対応できる。同時に労働者参加が建設的な労使対話を促進し生産的な職場を築くことに寄与することも指摘できる。その労使対話・労使協力がさらに効果的な産業安全保健活動を進めることにつながるという好循環を作る。

そのためにOSHMS構築においては労働者の参加を確保・推進するための仕組みづくりが重要になる。これはOSHMSにおいて最重要事項のひとつである。ILO-OSH2001においては労働者参加を具体化する方策として、労働者あるいは労働者代表が職場における産業安全保健に関するすべての側面について相談を受け、知らされ、そしてトレーニングを受けること、OSHMSの諸活動に参加するための時間と予算を確保すること、また効率的で実際に機能している安全衛生委員会を設置すること等の措置が求められる。またその範囲としては、さらに下請け企業の労働者に元請け企業の労働者と同等の安全保健レベルを確保すること、正規労働者に加えて非正規労働者さらに研修生等のすべての労働者を含む点にも着目してOSHMSを構築する。ISO45001においてもこのような労働者参加が詳細に規定されていることにぜひ着目したい。

【むすび】ISO45001の発行によりOSHMS構築や応用の機運が再び高まっていることは、プロアクティブな産業安全保健活動をさらに進めるよい機会とみなされる。OSHMSを構築すればその各ステップにおいて労使の自主イニシアチブが発現され改善活動を強化できる。産業安全保健の基本である仕事に起因する健康リスクの同定と改善活動、労使が主体となった健康的で安全な職場づくり、中小零細企業にこそ活用されるべき手法として、OSHMSの構築と実践的な運用を促進することが産業安全保健専門職に求められている。(ここで表明されている意見は筆者個人のものでありILOを代表するものではありません。)

## 演者略歴

1984年東京医科歯科大学医学部卒業。1988年同大学院卒業(公衆衛生学専攻)。1988年産業医学総合研究所、1991年労働科学研究所勤務。2000年ILOアジア太平洋総局(バンコク)、2011年ILO本部(ジュネーブ)、2017年からILO南アジアディーセントワークチーム(ニューデリー)勤務。南アジア各国の産業安全保健政策への助言、ILO国際労働基準の普及、中小企業・インフォーマル経済職場への参加型アプロ・チ推進等に従事。